KABANETへのアクセス
https://www.kabanet.org/
組合員のための情報サイト

くらしの相談窓口（全トに移行しました）
http://kurashino-soudan.jp
どこの地域でどのような提案があるのか検索可能です！

田中祐二 SNS
Instagram facebook
議員、地域活動を紹介しています。



明るく いきいき暮らせる 安全・安心な みよし市を目指します

みよし市議会議員

田中 祐二

発行日：令和8年10月29日
発行所：トヨタ自動車労働組合
発行人：飯田　智士
編集者：田中　祐二
印刷所：(株)トヨタエンタプライズ

くらしの相談 担当者レポート No 14

公約レポート

◆取り組みと振り返り◆
私個人の公約を「KABANET」に掲載
くらしの相談担当者一覧｜お知らせ詳細 | トヨタ自動車労働組合「KABANET」

政策要望

◆次年度に向けた会派要望◆
みよし市「市民フォーラム」の政策要望
政策推進議員連絡会｜全トヨタ労働組合連合会

くらしの相談事例

◆通学路の環境改善◆・・・雨天時の排水対策

【相談者】三好支部の組合員



【相談場所】みよし市三好町東山（豊田市方面に向かうR153の側道でノリタケ付近）
【相談内容】通学路の側道に雨天時、大きな水たまりができ、車が通るたびに子どもが水しぶきを浴びて濡れてしまうため、早急に対策してほしい
【対応内容】排水口を**10mmから70mm**に拡張するとともに、周辺をコンクリートで補修







排水口を拡張することで排水性能が向上

◆政策要望◆8月18日提出



渡邊議員　小山市長　私

皆様の「声」を基軸に作成した要望を、市民フォーラムの**「令和9年度に向けた政策要望書」**としてまとめ、市長の小山さんに説明し、お渡しいたしました。
要望内容は「安全に暮らせるまちづくり」「安心して子どもを産み育てるまちづくり」など、**くらしに関係する6分類45項目**になります。政策の実現に向け、取り組んでまいります。

【令和8年度の要望で実現した政策】
・育児休業に伴う退園措置の完全廃止
・インクルーシブ要素を取り入れた公園整備
・小学校におけるチーム担任制・学年担任制の推進など



9月議会 報告

◆一般会計補正予算◆主な事業

補正予算額14億4,032万円

みよし市議会選挙事務＜1,531万円＞　（債務負担行為）

【 概　要 】 紙の投票用紙から「設置型タブレット端末」を使った電子投票へ移行
・市の選挙管理委員会が管理する選挙を対象にタブレット端末による電子投票を導入する。（市長選挙、市議会議員選挙）



【導入効果】 電子投開票システムの導入で予想される効果
・意思表示の正確性と確実性の担保・・・投票者の利便性向上、無効票の削減
・開票作業の迅速化と事務の効率化・・・開票時間の短縮、開票作業の工数低減
・行政DXの推進・・・選挙事務のデジタル化、持続可能な選挙事務体制の構築

【設置場所】 期日前投票所、当日投票所

【 そ の 他 】 誰もが安心して投票できるような支援体制
・国が信頼性確保のために示したシステムを導入・・・データ消失や改ざんを防止
・体験会やデモンストレーションを開催、各投票所にスタッフ配置



【タブレット画面イメージ】

還暦花火事業＜344万円＞

【 概　要 】 12月5日は「還暦花火の日」・・・2025年に制定された記念日
・還暦の象徴「赤いちゃんちゃんこ」にちなんだ、赤い花火60発を三好公園で打ち上げます。

【 趣　旨 】 60歳を迎えた方の人生の節目を応援し、未来へのエールを送る
・12の干支が5回巡って60歳になる（12×5＝60）ことにちなみ、人生の再出発を祝う日

【 目　標 】 第2回目を迎える今年は、全国100箇所での一斉打ち上げを目指す



一　般　質　問

大項目 3点で市政を問いました。

①高齢者の健康づくり
②誰もが相談しやすい環境づくり
③令和８年熊本地震を踏まえた本市の災害対応



⇐動画はこちら!!
みよし市議会インターネット議会中継－録画中継

「高齢者の健康づくり」をもっと身近に

①フレイル予防、②KDB(国保データベース)などのデータ活用、③健康づくりへの参加を広げる取組について、流山市の行政調査を参考に、本市の現状と今後の方向性を確認しました。**「健康づくりに関心がない方や、地域とのつながりが少ない方にも、どう支援を届けるか」**を大切な課題として、健康寿命の延伸に向けた取組の充実を求めました。





「誰もが相談しやすい環境づくり」・・・相談をためらう方・できない方にも、支援の手を

男女共同参画は、女性だけの問題ではありません。男性にもDVや家庭、仕事、孤立など、さまざまな悩みがあります。今回の一般質問で、市も**男性の相談ニーズがあると認識している**ことが分かりました。窓口を設けるだけでなく、**性別や世代を問わず、悩みを抱えた方が「相談してみよう」と思える環境づくり**を進めることが大切です。誰もが安心して支援につながるまちを目指します。

「令和８年熊本地震を踏まえた本市の災害対応」・・・災害に強いみよし市へ

熊本地震では、断水によるトイレ環境の確保が大きな課題となりました。本市もモバイルトイレと職員を被災地へ派遣。現地で得た教訓を生かし、**平時は公用車、災害時はトイレとして活用できる多機能車両の導入を提案**しました。


【多機能車両】



61期後期役員の皆さま

8月末から、多くの職場でお時間をいただき、期初のご挨拶をさせていただいてます。この場をかりて、お礼申し上げます。今期も引き続き、よろしくお願いいたします！